

日・アフリカ農業イノベーションセンター（AFICAT）

第5回情報交換会「ケニア編②」

<開催のご案内 4月8日（火）15:30～17:30 オンライン>

1. AFICATとは

日・アフリカ農業イノベーションセンター（AFICAT）はサブサハラ・アフリカ地域に、日本の先進的な技術の導入や農業機械化を推進することを目的とした事業で、2019年8月に開催された第7回アフリカ開発会議（TICAD7）で提案されました。

JICAは、2022年2月から約2年間で「アフリカ地域先進農業技術の導入を通じた農業機械化振興にかかる情報収集・確認調査」を実施し、AFICATの本格稼働に向けて、タンザニア、コートジボワール、ナイジェリア、ガーナ及びケニアの5カ国でパイロット活動を実施して参りました。2024年2月から、「サブサハラ・アフリカ地域先進農業技術の導入を通じた農業機械化展開に係る情報収集・確認調査」を開始し、各国に派遣されているJICA専門家やJICA現地事務所と共に、AFICATの活動を推進しています。

同調査では、アフリカの農業セクターに関心のある本邦企業の皆さまの更なるビジネス進出を促進するため、上記5カ国の農業セクターの現状や先進農業技術の現地ニーズなどをご紹介する情報交換会を定期的に開催しております。この度第5回として、ケニアの農業畜産開発省や農業関連の業界団体、農工大学など、現地でAFICATを推進するAFICAT委員会メンバーが登壇する情報交換会の開催をご案内します。ケニア現地の生の声が聴け、ざっくばらんに情報交換できる場として、皆さまの積極的なご参加をお待ちしています。

2. 発表テーマ・登壇者

「ケニアの農業と農業機械化の状況・政策」

ケニア国農業畜産開発省 コメ振興プログラム

クリア・ゴドウィン／Kuria Godwin 氏（仮）

「ケニアの農業ビジネス環境・進出支援策」

農業セクターネットワーク（Agricultural Sector Network : ASNET）事務局

総務・財務マネージャー ヘンリー・ジェンガ／Henry Njenga 氏（仮）

「ジョモ・ケニヤッタ農工大学における本邦農業技術の実証試験」

ジョモ・ケニヤッタ農工大学（Jomo Kenyatta University of Agriculture and Technology : JKUAT）農学部教員

ジョシア・アテカ／Joshia Ateka 氏（仮）

*テーマと登壇者は現在調整中のため、変更の可能性があります。

3. 日時

2025年4月8日（火）15:30～17:30

4. 開催形式・会場

<オンライン> Zoom（申込者には追って会議リンクをご案内します。）

5. 言語

英語（日本語への同時通訳付き）

6. プログラム

時間	内容	登壇者
15:30	開会の挨拶	JICA 又は AFICAT 調査チーム
15:35	AFICAT ケニアの紹介	AFICAT 調査チーム
15:45	ケニアの農業と農業機械化の状況・政策	ケニア国農業畜産開発省
16:00	ケニアの農業ビジネス環境・進出支援策	農業セクターネットワーク（ASNET）
16:15	ジョモ・ケニヤッタ農工大学における本邦農業技術の実証試験	ジョモ・ケニヤッタ農工大学（JKUAT）
16:30	質疑応答	—
17:25	今後のイベントのご案内	AFICAT 調査チーム
17:27	閉会の挨拶	JICA 又は AFICAT 調査チーム
17:30	閉会	—

*プログラムは現地の諸事情により若干の変更の可能性があります。

7. 参加対象者

- ・ ケニア進出／AFICAT 活用の可能性がある本邦企業等の皆様
- ・ アフリカにご関心のある本邦企業／本邦関係者の皆様

8. 参加費

- ・ 無料

9. 参加定員

- ・ なし

10. 参加申込

【2025 年 4 月 3 日（木）24 時まで】に以下の＜申込フォーム＞からご登録ください。

同一の企業／組織から複数名の参加を希望する場合にも、参加者ごとにご登録をお願いします。

＜申込フォーム＞

<https://forms.office.com/r/BpGSqNCwU4>

11. お問い合わせ先

(株)かいほつマネジメント・コンサルティング（AFICAT 調査受託者）

AFICAT 調査チーム aficat.team@kmcinc.co.jp

または

JICA 経済開発部 AFICAT 事務局 aficat@jica.go.jp